

地球惑星科学委員会 地球・人間圏分科会（第24期・第4回）議事録

日時：平成30年10月15日（月） 11:00-12:00

会場：日本学術会議 5C (1) (2) 会議室

出席者：春山成子，石川義孝，高橋桂子，石川徹，伊藤香織，伊藤悟，植松光男，沖大幹，小口高，奥村晃史，川幡穂高，小嶋智，篠田雅人，谷口真人，津田敏隆，橋口公一，氷見山幸夫，平田直，村山祐司，森田喬，矢野桂司，山川充夫，山田育穂

スカイプ参加：鈴木康弘，張勁

欠席者：碓井照子，近藤昭彦，齋藤文紀，佐竹健治，杉田文，寶馨，佃栄吉，中田節也，村山泰啓，安成哲三，山岡耕春，山形俊男，

配布資料

資料1 前回議事録（案）

資料2 10月15日シンポジウムポスター

資料3 10月15日シンポジウム要旨集

議題

1. 前回議事録案の確認
2. 公開シンポジウム10月15日開催「グローバル時代のデータ利用と可視化」
3. 大型研究計画について
4. その他

議題1

前回の議事録案を確認し，了承された。

議題2

- 講演時間を18分とし開始前にアナウンスする。休憩時間に総合討論に必要なアンケートを配布・回収する。
- シンポジウムの役割分担，進行等を確認した。
- 各講演者からシンポジウムで発表する要旨の説明があった。
- 「学術の動向」は専門誌ではないので原稿執筆時，平易な内容・表現を心がけていたいただきたいとのコメントがあった。

議題 3

- 大型研究については 12 月末の地球惑星科学委員会での発表会，翌年 5 月の JpGU でユニオンセッションでの発表会が予定されている。
- 平田委員から，地球惑星科学委員会から提案予定の「リアルタイム観測・大深度掘削・高圧実験の統合による沈み込み帯の 4D 描像」に関して，特に 3 月のヒアリングで指摘された 3 分野の関連について説明があった。

議題 4

- 今後の分科会開催予定:次回は 3 月の公開シンポジウムにあわせ分科会を開催予定。